

伊佐沼近くの「川越市グリーンツーリズム拠点施設」より、五感が喜ぶ“わくわく情報”を発信します

～体験者より～

川越市公式X（旧twitter）を見て来ました。予想よりも沢山のひまわりが咲いていて、とても綺麗でした。自由に見て回りながら摘み取りできるのも楽しかったです。（川越市40代女性・家族で）



早速、飾りました。部屋が明るくなりました！（川越市50代女性・家族で）



100円でひまわり畑を見られるだけでなく、摘み取りもできるのは安くて驚きました！（都内20代男性・カップルで）



9月の
ひまわり
摘み体験
実施しました

体験で深めよう！学び&味わい

川越市グリーンツーリズム拠点施設での体験

- 1 「稲刈り体験」9/30(土)13:30～
大人：1人2,000円 ※精米2kg／川越産里芋使用「よしもとカレー」付き
小学生以下：1人500円 ※田んぼのミニ冊子付き
- 2 「川越の日本酒体験」10/7(土)14:00～
酒米収穫と日本酒の講義
20歳以上：1人3,000円 ※「鏡山」利き酒セット(4種)付き
- 3 「脱穀・もみすり体験」10/8(日)9:00～
1組：1,500円 ※精米3kg付き
- 4 「落花生収穫体験」10/14(土)・10/21(土)
13:30～/14:30～ 1組：1,000円 ※落花生2株

①～④の詳細は
左下のQRコード
または☎049-226-6551

「さつまいも掘り体験」は10～11月中
旬頃です。詳細はHPにて近日公開予定♪

観光農園での体験

5 「栗ひろい」新井栗園



川越市砂久保202-1
☎049-243-0413
※9月下旬の予定。
直接農園に電話で
お問合せください。

現地集合の体験

6 「ぶどうデザートづくりと収穫体験」9/30(土)10:00～

ぶどうと苺の沼田園(川越市的場135-2)
1組：4,200円(3名まで)
※サンドイッチ作り、ぶどう一房持ち帰り

⑥の詳細は右下のQRコード
または☎080-7069-8695

イベント
案内



川越市HP(一部イベントは市内在住者のみ対象) →
<https://t.co/psN0trlQS>

←蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会HP

<https://kawagoe-gt.com/>



川越市グリーンツーリズム
拠点施設HP→
<https://kawagoe-gt.jp/>



←「わくわくグリーンツーリズム通信」のご感想や情報、農業者・関係者へのエールをお願いします



←バックナンバーはこちら
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/GT.html>

発行：川越市グリーンツーリズム拠点施設
住所：川越市大字伊佐沼 887（祝日以外の月曜休館）
電話：049-226-6551（休館日を除く8:30～21:00）

若者が挑む！川越“農業”と“観光”の課題解決・魅力発信

Report

女子栄養大学

～地域振興論実習～

令和5年7月19日・9月5日の二日間、川越市グリーンツーリズム拠点施設で、女子栄養大学（坂戸市）“地域振興論実習”の学生11名（3年生）

と平口嘉典先生（准教授）、渡邊愛絵先生（実験実習助手）が実習を行いました。川越の農業振興の課題を学び、解決に取り組んでいます。

川越産農産物の多くが都内などへ出荷されますが、直売所や庭先販売で、消費者に直接販売されている特徴も。新鮮な農産物が買えるのは川越に住むメリットです♪

農業者平均年齢は68歳（埼玉県）。日本の食料自給率はカロリーベースで38%。種や肥料も輸入に頼っているの、真の自給率はとても低いのが現状です。



～学生の声～

- ・川越はサツマイモ以外にもたくさんの農産物があり、農業が盛んなことを知りました。（Tさん）
- ・地域振興論を学ぼうと思ったのは、都市に人口が流出し、若者が少なくなった地元を元気にしたいと思ったからです！（Sさん）

～平口先生より～

この実習を通じて学生たちに学んでもらいたいのは、農業の魅力や楽しさ。川越郊外のゆったりした空間に、若い人たちが来てくれたらいいと思います。

秋の「農業ふれあいセンターまつり」での出展をめざし、企画をブラッシュアップ中。お楽しみに♪

枝豆収穫



かぶ収穫



なす収穫



かぶ・なすを切って塩もみ♪

採れたての美味しさを実感！

調理室で塩ゆで♪



バーベキュー♪



Report

川越若手社会人会議

～川越の未来を考えるグループワーク～

9月7日、川越氷川会館にて川越の企業で働く入社1～5年目くらいの社会人が集う“川越若手社会人会議”が開催され「農業」「観光」が取り上げられました（メンバーは23社43名）

川越市グリーンツーリズム拠点施設の収穫体験を含む観光プランが紹介されました！



会議の主な内容

①三共木工株式会社 松本弓彦氏の講演

- ・最先端のICT技術を活用した農業への挑戦。
- ・@FARMの「いちご大使」としてあり続ける意義。



②「川越の未来を考え、川越にどう貢献できるのか」を具体化するグループワーク

- ・全10チームに分かれ、6月から3か月間、川越の課題解決に取り組む、成果をまとめ、発表。

主催：野村證券株式会社川越支店
COEDO KAWAGOE F.C株式会社

若手が考える川越の課題

- ・日帰り観光になりがちで、観光客の滞在時間が短い。
- ・観光客増加によるマナー問題やゴミ問題。
- ・表面的な川越しか知られておらず、本質的な川越の知識不足、魅力発信不足。

解決に向けた行動事例

- ・2日間の観光プランを考案、リーフレット作成、配布。
- ・夕刻の川越の魅力をチラシで発信。
- ・インバウンド向けマナー動画作成。
- ・SNSで川越の魅力発信・・・などなど。

